

37 日銀の仕事にチャレンジ!

日本銀行横浜支店

◆プログラムの種類

事前申込プログラム《抽選》

◆実施日

平成30年8月16日(木)・17日(金)

◆実施場所

中区日本大通20-1 日本銀行横浜支店

◆参加者数

小中学生	57人
保護者等	47人

◆実施内容・目的

- ① **DVDの視聴、窓口・模擬金庫扉の見学**
日銀の役割や仕事の内容についてのDVDを視聴した後、窓口と模擬金庫を見学しました。
- ② **お札の偽造防止技術の紹介**
自分のお札を見ながら、偽札の見分け方のポイントを学びました。
- ③ **鑑定クイズ**
日銀ならではの仕事「引換え」にチャレンジしました。
傷んだお札の引換え基準を学び専用の定規を使って鑑定しました。
- ④ **お札(模擬券)の数え方**
模擬券を使って、1枚1枚鑑定しながら、枚数を確認する日銀流のお札の数え方を学びました。
- ⑤ **各種体験時間**
「お金の重量体験」、「硬貨のマス振り体験」、「加算機での計算体験」など、日銀の仕事を体験したほか、「なぞときウォーク」でお金や日銀に関する豆知識を学びました。

◆参加者の感想や当日の様子など

○参加者の感想

- ・日銀の役割が子どもにも理解しやすく説明されていて、良い経験になりました。
- ・子どもたちが日本銀行の仕事に興味を持つ良い機会になりました。
- ・お金のことを知ることができてよかった。
- ・お札にはたくさんの秘密があることがわかった。
- ・「お札の数え方」は難しかったけれど楽しかった。
- ・「お札の鑑定」がとても楽しかった。

○当日の様子など

日頃、一般のお客様が来店されることが少ない「日銀の窓口」では、職員が業務を行っている様子をご覧いただきながら、業務内容やお札の一生について解説しました。

また、「お札の偽造防止技術の紹介」では、自分の持っているお札を見ながら、偽造防止技術を確認していくと、時折大きな歓声が上がっていました。

「鑑定クイズ」では、クイズ形式で日銀の固有の仕事に挑戦。親子で相談しながら解答を導き出していました。このクイズにより、お札が火事で燃えてしまったときや破れてしまったときなどに、新しいお札に引き換える仕組みを学んでいただくことができました。

各種体験時間では、日常目にするのがない大きな数を加算機で計算したり、専用のマスを使って硬貨を確認するなど、「日銀の仕事体験」にも積極的に取り組んでいました。

こうした見学を通じて、中央銀行の業務や役割を広く皆さま方にご理解いただける機会にしていただければと思います。

【お札の偽造防止技術の紹介】



すごい！ お札の偽造防止技術がこんなにあるなんて知らなかった

【鑑定クイズ】



破れているお札が新しいお札に交換できるなんて、今まで知らなかった！

各種体験時間

【お札の重量体験】



【硬貨の重量体験】



【硬貨のマス振り体験】



【なぞときウォーク】

